

1 月 5 日：金融セクターが VN 指数の上昇をサポート (VN-Index +0.34%)

- VN 指数は銀行、金融サービスセクターにけん引され、昨日終値より上昇して取引を開始した。
- しかし、利益確定を伴った売り圧力は中小型株を中心に広がりを見せ、その後は VHM (-0.81%) や SAB (-0.80%) といった大型株にも波及した。
- 金融サービスセクターも売り圧力の影響を受け、指数は下落。また、売り方が市場の大半を占めるようになった。
- ただ、銀行セクターは底堅く推移し、市場は上昇幅を維持した。
- 銘柄別では 221 銘柄が上昇、267 銘柄が下落、95 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 35.6%減少し、16.3 兆ドンとなった。

VN30 指数は上昇を維持 (VN-30 +0.41%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、19 銘柄が上昇、11 銘柄が下落した。
- 銀行株の B I D (+1.95%)、CTG (+1.40%)、M B B (+1.99%)、S T B (+2.45%)、V I B (+1.47%) が引き続き指数上昇をけん引した。
- 一方、P O W (-1.31%) は、唯一 1%以上の下落した銘柄となった。

セクター・個別株の動き

- KSB (+1.95%) は、タムラップ 3 (石切り場) への投資計画が承認されたことを受け、投資家から好感され上昇した。
- VGT (-0.84%) は、業界情勢が厳しい中、2023 年の税引き前利益を 3770 億ドン (前年比-69%) と見積もった。これは同社が 2015 年に財務諸表の公表を開始して以降、最低水準の数値となった。

- 外国人投資家は本日、4197 億ドンと大幅に売り越した。売り越しは FUEVFNND と VHM (-0.81%) に集中した。一方、VCB (+0.35%) と OCB (+1.42%) が最も買い越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。